

横浜市中心浩生館における新型コロナウイルス感染について

横浜市中心浩生館（横浜市南区中村町3-211、指定管理者：社会福祉法人 横浜市社会事業協会）において、職員1名、入所者7名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1 経過

- (1) 2月10日（木） 3名の陽性が判明
- (2) 2月13日（日） 5名の陽性が判明

10日、最初の感染者3名が判明しました。

13日、最初の感染者1名と同室の入所者1名、別室の入所者3名、職員1名の感染が判明しました。現在、それぞれの感染者と同部屋であった入所者を濃厚接触者として他の利用者と隔離し、健康観察を行っています。

2 陽性者8名に関する情報

- (1) 年代：20歳代3名、30歳代1名、40歳代3名、50歳代1名
- (2) 状況：職員は自宅にて療養中、入所者7名は施設内にて他の入所者から隔離した部屋で療養中です。

3 施設における対応

入所者の発熱症状が出始めた7日から施設の新規入所、通所事業等を停止しています。

引き続き、適切なマスク着用、職員・入所者の検温や手指消毒の徹底など、感染対策を徹底してまいります。

【参考】施設の概要

身体上又は精神上の理由により養護及び生活指導を必要とする要保護者を入所させて、生活扶助を行うことを目的とする施設です。

入所者数：43名（2月15日現在）

人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

お問合せ先

健康福祉局生活支援課長 岩井 一芳 Tel 045-671-2367
横浜市中心浩生館 施設長 小田 昭 Tel 045-251-5830